

令和2年度(2020年度)用

小学校国語科書写用

「新しい書写」 年間指導計画作成資料 【2年】

令和2年(2020年)2月14日版

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新しいしよしゃ 二」(第2学年)年間指導計画

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
4	<p>●あつめてつかおう、「しよしゃのかぎ」</p> <p>●しよしゃの学び方</p> <p>①楽しく書こう</p> <p>・文字を書きしせい</p> <p>・書きやすいもち方</p> <p>表紙裏～p.7</p> <p>◎学習指導要領の内容：〔知識及び技能〕(3)ウ(ア)</p> <p>【用具】鉛筆</p>	<p>○1年間の学習を見直し、書写の学習の進め方を理解することができる。</p> <p>○書きやすい姿勢や鉛筆の持ち方を理解して書くことができる。</p>	2	<p>①1年間の学習の流れを見通す。</p> <p>②書写の学習の進め方を理解する。</p> <p>③書くときの姿勢や筆記具の持ち方を見直し、書きやすい姿勢・鉛筆の持ち方を改めて理解する。</p> <p>【姿勢・持ち方】</p> <p>④姿勢・鉛筆の持ち方について、自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○書きやすい姿勢と鉛筆の持ち方を理解して書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○自分の姿勢や鉛筆の持ち方を見直し、良い点や改善すべき点を考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○1年間の学習を見直し、書写の学習の進め方を知って、積極的に学習に取り組もうとしている。</p>
4 ・ 5	<p>②かたかなの書き方</p> <p>・「止め」「はね」「はらい」と「おれ」「まがり」</p> <p>p.8～9</p> <p>◎学習指導要領の内容：(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆・水書用筆</p>	<p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方を理解し、正しく書くことができる。</p>	2	<p>①片仮名の「止め」「はね」「払い」の書き方を確認する。</p> <p>【点画の書き方】「止め」「はね」「払い」</p> <p>②「止め」「はね」「払い」の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>③片仮名の「折れ」「曲がり」の書き方を確認する。</p> <p>【点画の書き方】「折れ」「曲がり」</p> <p>④「折れ」「曲がり」の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>⑤自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方を理解している。</p> <p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」を正しく書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○学習したことを生かして書いた文字を見直し、片仮名の「止め」「はね」「払い」「折れ」「曲がり」の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。</p>
5 ・ 6	<p>②かたかなの書き方</p> <p>・文字くらべ</p> <p>p.10～11</p> <p>◎学習指導要領の内容：(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆</p>	<p>○字形の似ている片仮名と漢字や、片仮名と平仮名を比べて、違いに気づいて正しい字形で書くことができる。</p>	3	<p>①片仮名と平仮名、片仮名と漢字を比べて、似ているところと違うところを確認する。</p> <p>②片仮名と漢字、片仮名と平仮名のそれぞれの違いに注意して書く。</p> <p>③似ている片仮名の、点画の方向の違いに注意して書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>○似ている文字の相違点を正しく理解している。</p> <p>○似ている文字の違いに気をつけて、正しく書いている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>○既習事項を生かして、似ている文字の相違点を見つけている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>○学習したことを生かして書いた文字を見直し、似ている文字の違いに気をつけ</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
					て、進んで書こうとしている。
6	③ かん字の書き方 ・点画の名前 p.12～14 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆・水書用筆	○漢字の点画の名称と書き方を理解し、正しく書くことができる。	2	①漢字の点画の名称を確認する。 【点画の書き方】 「横画」「縦画」「折れ」「点」「左払い」「右払い」「反り」「曲がり」 ②漢字の点画に通じる線の練習をする。 ③漢字の点画の書き方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。 ④自己評価・相互評価をする。 ○水書用紙と水書用筆等を使用して、点画の書き方を確認する。	[知識・技能] ○漢字の点画の名称と書き方を理解している。 ○漢字の点画を正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○漢字の点画の書き方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、それぞれの点画の書き方に気をつけて、進んで書こうとしている。
6	○生活に広げよう ・れんらくちょうを書こう p.15 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆	○平仮名・片仮名・漢字の書き方を理解し、連絡帳を書く場面で生かすことができる。	1	①既習の点画の書き方を確認する。 ②既習事項を生かして、連絡帳を丁寧に書く。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習の平仮名・片仮名・漢字の書き方を理解して書いている。 [思考・判断・表現] ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んで連絡帳を書こうとしている。
7	③ かん字の書き方 ・ひつじゅんのきまり p.16～17 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○筆順の原則を理解し、原則に従って正しく書くことができる。	2	①筆順の原則を確認する。 【書くときの動き】 筆順の大原則(上から書く、左から書く)、形が同じ部分は同じ筆順で書く。 ②筆順の原則に注意して、筆順に従って書く。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○筆順の原則を理解している。 ○筆順の原則に従って、正しく書いている。 [思考・判断・表現] ○筆順の原則に注意して、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、筆順の原則に気をつけて、進んで書こうとしている。
9	③ かん字の書き方 ・画の長さ p.18～19 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ)	○画の長さの整え方を理解し、正しく整えて書くことができる。	3	①「横画」の長さの整え方を確認する。 【字形】画の長さ(「横画」) ②「横画」の長さの整え方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。	[知識・技能] ○画の長さの整え方を理解している。 ○画の長さに注意して、正しく書いている。 [思考・判断・表現]

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
	【用具】鉛筆(フェルトペン)			③自己評価・相互評価をする。	○画の長さに注意して、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、画の長さに気をつけて、進んで書こうとしている。
9 ・ 10	③かん字の書き方 ・「おれ」のむきと「はらい」のむき p.20～21 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○「折れ」の方向を理解し、正しく整えて書くことができる。 ○「払い」の方向を理解し、正しく整えて書くことができる。	3	①「折れ」の方向の整え方を確認する。 【字形】画の方向(「折れ」) ②「折れ」の方向の整え方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。 ③「払い」の方向の整え方を確認する。 【字形】画の方向(「払い」) ④「払い」の方向の整え方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。 ⑤自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○「折れ」や「払い」の方向を理解している。 ○「折れ」や「払い」の方向に注意して、正しく書いている。 【思考・判断・表現】 ○「折れ」や「払い」の方向に注意して、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、「折れ」や「払い」の方向に気をつけて、進んで書こうとしている。
10	○生活に広げよう ・かんさつしたことを書こう p.22～23 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆ほか ★他教科との関連: 生活	○既習事項を理解して、観察カードを書く場面で生かすことができる。	1	①既習事項を確認する。 ②既習事項を生かして、観察したことを、カードに丁寧に書く。 ③自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○既習事項を理解して書いている。 【思考・判断・表現】 ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○既習事項を生かして、進んで観察カードを書こうとしている。
10 ・ 11	③かん字の書き方 ・画のつき方と交わり方 p.24～25 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○画の接し方と交わり方を理解し、正しく整えて書くことができる。	3	①画が離れているところ、接するところ、交わるところを見つけ、画の接し方と交わり方を確認する。 【字形】画の接し方、画の交わり方 ②画の接し方と交わり方の整え方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。 ③自己評価・相互評価をする。	【知識・技能】 ○画の接し方と交わり方を理解している。 ○画の接し方と交わり方に注意して、正しく書いている。 【思考・判断・表現】 ○画の接し方と交わり方に注意して、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、画の接

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
					し方と交わり方に気をつけて、進んで書こうとしている。
11	③かん字の書き方 ・文字の形 p.26～27 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆(フェルトペン)	○文字の外形を理解し、正しく整えて書くことができる。	2	①文字の外形の整え方を確認する。 【字形】外形(真四角, 縦長, 横長, 下が広い, 上が広い, 中が広い) ②外形の整え方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○文字の外形を理解している。 ○文字の外形を正しく整えて書いている。 [思考・判断・表現] ○文字の外形に注意して、ほかの文字にどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、文字の外形に気をつけて、進んで書こうとしている。
12	◇文字のいづみ ・書きぞめをしよう p.28～29 ◎学習指導要領の内容: (3)ウ(ア)(イ)(ウ) 【用具】鉛筆・フェルトペン	○既習事項を理解して、書き初めを丁寧に書くことができる。	2	①既習事項を確認する。 ②既習事項を生かして、丁寧に書き初めをする。 ③自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○既習事項を理解して、丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んで書き初めを書こうとしている。
	◇文字のいづみ ・かん字のなりたち p.30 ★他教科との関連: 国語	○漢字の成り立ちを知って、漢字を書くことへの興味を高めることができる。	—	①形が似ている漢字の、それぞれの成り立ちを知り、書写学習に興味をもつ。	[主体的に学習に取り組む態度] ○漢字の成り立ちを知ることを楽しみ、意欲的に知ろうとしている。
	◇文字のいづみ ・書いてあじわおう (いろは歌) p.31 【用具】鉛筆 ★他教科との関連: 国語	○既習事項を生かして、丁寧に書くことができる。	—	①既習事項を生かして、我が国の言語文化に関する文章を丁寧に書く。	[知識・技能] ○既習事項を理解して、丁寧に書いている。 [思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○既習事項を生かして、進んで書こうとしている。

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
1	<p>③かん字の書き方 ・文字の中心 p.32～33</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆(フェルトペン)</p>	<p>○文字の中心を理解し、正しく整えて書くことができる。</p>	3	<p>①文字の中心の整え方を見つける。 【字形】文字の中心(「縦画」「点」、画が接するところ、「横画」の中央)</p> <p>②文字の中心の整え方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>③自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○文字の中心を理解している。 ○文字の中心を正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現] ○文字の中心に注意して、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、文字の中心に気をつけて、進んで書こうとしている。</p>
2	<p>③かん字の書き方 ・画のむきと、画と画の間 p.34～35</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆(フェルトペン)</p>	<p>○画の方向の整え方を理解し、正しく整えて書くことができる。</p> <p>○画の間隔の整え方を理解し、正しく整えて書くことができる。</p>	3	<p>①「横画」の方向の整え方を確認する。 【字形】画の方向(「横画」)</p> <p>②「横画」の間隔の整え方を確認する。 【字形】画の間隔</p> <p>③画の方向と間隔の整え方をほかの文字に広げて、筆順に従って書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○画の方向と間隔の整え方を理解している。 ○画の方向と間隔を正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現] ○画の方向と間隔の整え方を、ほかの文字にどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○学習したことを生かして書いた文字を見直し、画の方向と間隔に気をつけて、進んで書こうとしている。</p>
2 ・ 3	<p>○学びを生かそう ・二年生のまとめ p.36～37</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆</p> <p>★他教科との関連: 国語</p>	<p>○自分のめあてを持ち、既習事項を生かして、正しく整えて書くことができる。</p>	2	<p>①1年間の既習事項を振り返る。</p> <p>②既習事項の中から、自分のめあてを立てる。</p> <p>③自分の立てためあてに注意して書く。</p> <p>④自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○既習事項を理解している。 ○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現] ○既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○自分のめあてを持って学習に取り組み、その評価を今後を生かそうとしている。</p>
3	<p>○学びを生かそう ・「ありがとう」をつたえよう p.38～39</p> <p>◎学習指導要領の内容 容:(3)ウ(ア)(イ)(ウ)</p> <p>【用具】鉛筆・フェルトペンほか</p> <p>★他教科との関連: 国語, 生活</p>	<p>○既習事項を理解して、文章を書く場面で生かすことができる。</p>	1	<p>①1年間の既習事項を確認する。</p> <p>②既習事項を生かしながら、感謝の気持ちを伝える手紙やカードなどを丁寧に書く。</p> <p>③自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[知識・技能] ○既習事項を理解している。 ○既習事項に注意して、正しく整えて書いている。</p> <p>[思考・判断・表現] ○目的に応じて、既習事項をどのように生かすか考えている。</p> <p>[主体的に学習に取り組む態度] ○今までの学習を生かして、</p>

月	単元名	単元の目標	時数	学習活動	観点別評価規準
					<p>進んで、感謝を伝える文章を書こうとしている。</p>